

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER

YOKOHAMA

令和7年7月31日

医療局病院経営本部脳卒中・神経脊椎センター

地域連携総合相談室

# 市民講演会を開催します！

## 「いま知りたい 小児と成人の側弯」

そくわん

横浜市立脳卒中・神経脊椎センターでは、公立の専門病院として、健康寿命延伸を目的とした市民講演会を開催しており、今年度は9月6日（土）に開催が決定しました。

長年、患者さんの側弯症などの腰の悩みに向き合ってきた整形外科部長が、その病態や治療（特に手術治療）を詳しく解説し、ロコモティブシンドローム予防に役立つ運動の仕方について、理学療法士が分かりやすくお話しします。

また、南消防署から、家庭内の事故予防についてのミニ講演も行います。

ぜひ多くの方にご来場いただき、健康について考えるきっかけにしてください。

**1 日時 令和7年9月6日（土）10:00～12:00**  
(開場 9:30)

**2 会場 南公会堂**

(横浜市南区浦舟町2丁目33番地  
南区総合庁舎内)

**3 定員 500名**

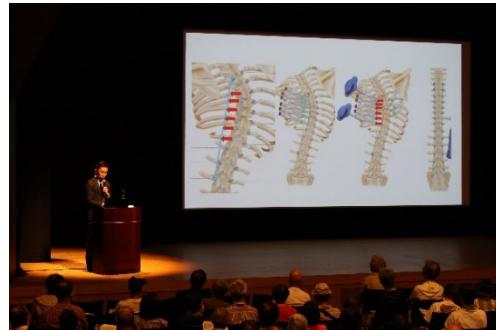
(事前申込不要、当日直接会場へ)

**4 企画内容**

**第1部 「いま知りたい 小児と成人の側弯」**

副病院長・整形外科部長・手術部長 山田 勝崇 (やまだ かつたか)

「側弯」とは、背骨が左右に弯曲した状態を言います。今は痛みがなくても、放置すると将来的に高度の腰曲がり・成人脊柱変形に移行して難治性腰痛・歩行障害を来します。弯曲が進行する前に診断して、治療を開始することが大切です。講演会では、小児から成人・高齢期まで幅広い年齢層の方が発症する「側弯症」について、その病態・治療（特に手術治療）を詳しくお伝えします。



(写真：令和6年度市民講演会の様子)



**第2部 「救急隊からみた家庭内の事故予防」**

南消防署警防課 救急救命士 中山 哲司 (なかやま てつじ)

**第3部 「ロコモティブシンドローム予防」**

理学療法士 駒場 佳世子 (こまば かよこ)

**5 取材申込**

当日取材をご希望の方は、9月5日（金）17時までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。

お問合せ先
医療局病院経営本部 脳卒中・神経脊椎センター 地域連携総合相談室 副室長 稲垣 崇之 Tel045-753-2938



**GREEN × EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

